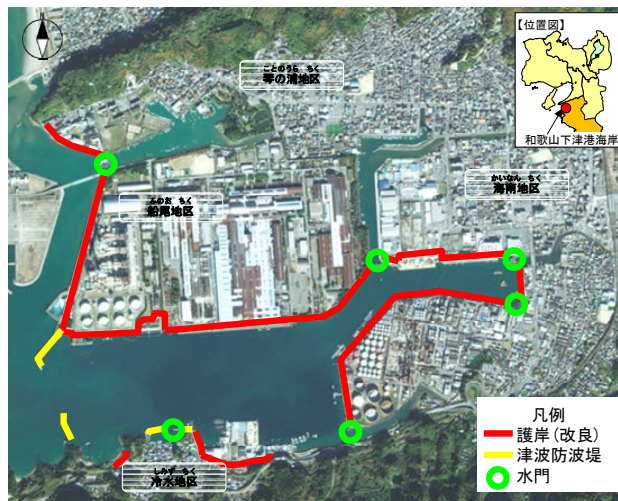


第646回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 和歌山下津港海岸 海岸保全施設整備事業

…………… 海南市・和歌山市（海南地区）

- ・和歌山下津港は昭和40年4月に特定重要港湾として指定され、これまで地域の発展に多大なる貢献を果たしてきた
- ・和歌山下津港海岸は、今後30年以内に70～80%程度の確率で南海トラフで発生する地震に伴う津波の襲来が予測されている
- ・海南地区には、行政・防災関係機関や主要交通施設、世界的なシェアを誇る産業が集積している
- ・本事業により、津波浸水被害の軽減を図る



2. 二級河川江川災害復旧助成事業

…………… 和歌山県日高川町和佐～江川

- ・平成27年の台風11号により堤防や護岸が複数箇所が決壊
- ・床下浸水11戸、農地40haが浸水する被害が発生
- ・原形復旧する災害復旧事業では、事業効果が限定されることから、改良復旧事業を実施
- ・河川整備計画流量とほぼ同じである被災流量を安全に流下させ、再度の災害を防止
- ・事業延長は約4.9km、事業期間は平成27年度～平成31年度



3. (仮称) 和歌山南スマートインターチェンジ整備事業

…………… 和歌山市森小手穂

- ・阪和自動車道（仮称）和歌山南スマートインターチェンジを和歌山県と西日本高速道路株式会社が整備
- ・和歌山県が「高規格幹線道路インターチェンジアクセス道路の個別補助制度」によりアクセス道路を整備し、新たな幹線道路ネットワークを形成
- ・当スマートインターチェンジが整備されることにより、高速道路利用者の利便性の向上はもとより、観光や産業の振興による地域の活性化や、災害時における防災機能の強化などの効果が期待
- ・形式は、本線直結型のフルインターチェンジ、24時間通行、ETC搭載全車種対応・接続道路は、県道和歌山橋本線（都市計画道路南港山東線）
- ・平成30年度末完成予定



完成予想図